

ごあいさつ



理事長
青柳 直

平素より九州労働金庫の事業運営に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年度のわが国経済は、賃上げの動きが広がる一方、国際情勢の緊迫化に伴う資源価格の上昇や円安の進行などにより、先行き不透明な状況が続きました。物価上昇の影響は勤労者の暮らしに大きく及び、家計改善・家計防衛の重要性は一層高まりました。また、金融を取り巻く環境においては、「金利のある世界」への移行を背景として預金・融資の競争が一段と激しさを増すとともに、デジタル化の進展や異業種からの参入拡大など、従来の枠組みを超えた変化が急速に進展しております。

このような環境のもと、2025年度は、第8期中期経営計画（2024～2026年度）の中間年度として、「会員・お客さま・地域が『心地よさ』を感じられるサービスの提供」「デジタルライゼーションの推進」「人財を守り、育てる態勢の強化」「持続可能な金庫運営の展開」の4つのテーマを柱に、事業運営に取り組んでまいりました。

その結果、2025年度の業績につきましては、個人預金が厳しい競争環境の影響を受けたものの、投資信託や国債の販売が堅調に推移し、間接構成員1人あたり個人預金・預かり資産残高は中期経営計画の指標を上回る実績となりました。加えて、個人融資は有担保・無担保ともに計数計画を達成し、個人融資利用率も改善いたしました。これもひとえに、会員・お客さまをはじめ、関係各位の温かいご支援とご協力の賜物であり、ここに改めて深く感謝申し上げます。

2026年度は、第8期中期経営計画の総仕上げの年度であると同時に、その先を見据えた新たな基盤づくりを進める極めて重要な一年となります。とりわけ、2030年のオンラインシステム更改を見据え、将来にわたり安定的かつ良質な金融サービスを提供し続けるためには、経営基盤の一層の強化が不可欠であります。

九州ろうきんは、これからも協同組織の福祉金融機関としての使命と役割を不変のものとして胸に刻み、働く人々の生活を支え、地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

ここに、ディスクロージャー誌「ROKIN DISCLOSURE 2026」を作成いたしました。

本誌をご高覧いただき、九州労働金庫に対するご理解をより一層深めていただければ幸いです。

CONTENTS

経営理念

ろうきんの理念と基本姿勢	02
お客さま本位の業務運営に関する取組方針	03
ろうきんSDGs行動指針	06
利益相反管理方針の概要	07
金融商品に関する勧誘方針	08
特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針	08
プライバシーポリシー（個人情報保護方針）	09
金融犯罪被害防止に向けた取り組み	10

事業の方針

中期経営計画・事業計画	12
コンプライアンスの体制	18
苦情・紛争に関する業務運営体制と内部規則の概要	21
リスク管理の体制	23

事業の状況

事業の概況	25
九州ろうきんの健全性・安全性	29
社会的責任と貢献活動	30
トピックス	37
事業の組織	38
歩み	39

営業のご案内

預金商品のご案内	40
各種業務のご案内	41
融資商品のご案内	42
各種サービスのご案内	44
取扱手数料のご案内	46
店舗のご案内	48
[店舗外] 自動機（CD・ATM）のご案内	53

資料編

単体情報	56
連結情報	84
九州ろうきんの概況	101
全国ろうきんの概況	102
索引	103

金額・比率の表示方法

1. 金額単位

- ①各表に表示した金額は、特段の表示がない限り、単位未満の端数を切り捨てて記載しています。
- ②小計・合計等の合算値は、円単位まで算出し、単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。

2. 諸利回り・諸比率

小数点第3位を切り捨てし、第2位までを記載しています。なお、算出にあたっては、千円単位もしくは円単位の計数を使用しています。

3. マイナスの表示

数値がマイナスの場合は数値の前に「△」を表示しています。

(注) 金額・比率とも該当数値がない場合は「－」、該当数値があっても表示単位に満たない場合は「0」で表示しています。

※本誌は、労働金庫法第94条第1項において準用する銀行法第21条（業務及び財産の状況に関する説明書類の縦覧等）の規定に基づいて作成した資料です。
資料の数値で、特に「現在日」の表記がない場合は、2026年3月31日現在のものです。